

特養以外での生活が困難な理由記入書（要介護1・2）

◇ **要介護1・2の方の申込みについて**

平成27年4月以降、新たに特別養護老人ホームに入所できる方は、原則要介護3以上の方に限定されます。要介護1・2の方については、やむを得ない事情により、特別養護老人ホーム以外での生活が著しく困難と認められる場合に限り認められます。（特例入所）

※下記の【特例入所の具体的な要件】に該当する場合は、《特養以外での生活が困難な理由記入欄》に記入してもらってください。（記入者は、原則家族以外のケアマネジャー、医療関係者等本人状況を知っている方です）

※ **できるだけ家族以外の方がご記入ください。**

・ **本人の状況を把握している方（例：ケアマネジャー、ヘルパー、医療関係者、民生委員、地域包括支援センター（ケア24）職員等）**

【特例入所の具体的な要件】

1. 知的障害・精神障害等を伴って、地域での安定した生活を続けることが困難
2. 認知症高齢者であり、常時の適切な見守り・介護が必要
（1・2ー日常生活に支障をきたすような症状・行動、意思疎通が困難な状態などが頻繁に見られる等）
3. 家族等による虐待が深刻であり、心身の安全・安心の確保が困難
4. 独居や老老介護などで介護できる家族が近くになく、かつ地域での介護サービスや生活支援の供給が不足している
（*在宅サービスを利用できる状況にあるにもかかわらず、サービスを利用していない場合は該当しません）

《特養以外での生活が困難な理由記入欄》 入所希望者氏名 _____

該当する要件は何番ですか？ (該当番号に○をして下さい)	1	2	3	4
---------------------------------	---	---	---	---

番号	その番号の具体的な理由を記入して下さい。

※特養以外での生活が困難な理由に不明な点等が生じた場合には、ケアマネジャー等から聴取等により入所の必要性について確認をさせていただく場合があります。

記入日	平成 年 月 日	記入者氏名 (本人との関係)	()
事業所名等		電 話	()